

# 写真の面白加工

＜J-Trim を使って、写真をいろいろ加工して楽しんでみましょう＞

1) 加工した写真は別のフォルダに保存して、オリジナル写真の変更紛失を防ぎましょう。

デスクトップ画面で、右クリックして新規作成から[フォルダ]をクリックします。デスクトップ画面に「新しいフォルダ」が表示されます。名前部分が枠で囲まれています。「加工写真」と入力すると、フォルダの名前が「加工写真」に変わります。これで、加工した写真を保存できます。



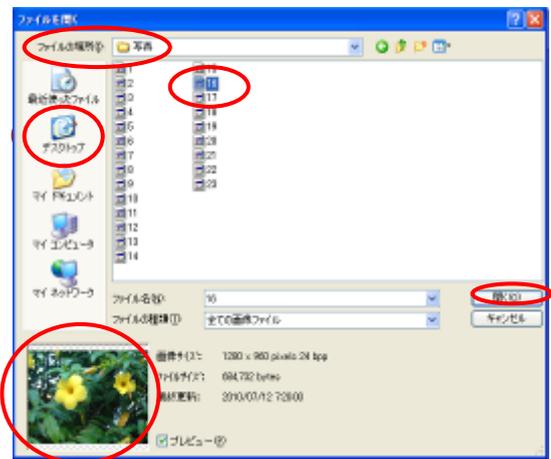
2) 写真を円形に切り取る。

① J-Trim を立ち上げて写真を表示する。

\* 今日の学習資料を開いて、J-Trim を立ち上げる。



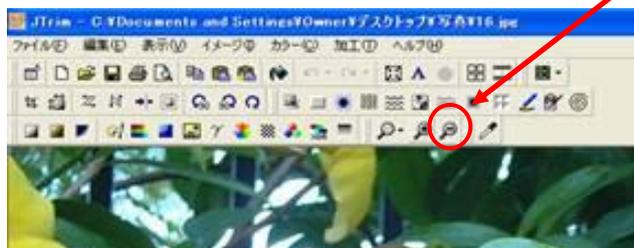
\* 左上のファイルから[開く]をクリックする。「ファイルを開く」画面が表示される。ファイルの場所は、デスクトップの本日の学習資料から写真を選ぶ。選んだ写真をクリックすると、左下に写真が表示される。右にある、[開く]をクリックする。



\* J-Trim に表示された写真が、大きすぎる場合は、

写真の表示サイズを小さくします。画面上の[ズームアウト]をクリックする。右下の 100% を 50%~25% にズームアウトして、表示写真のサイズを変更しますが、写真そのもののサイズが変更されたものではありません。

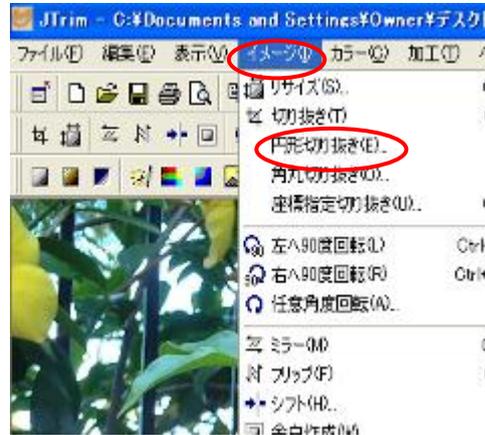
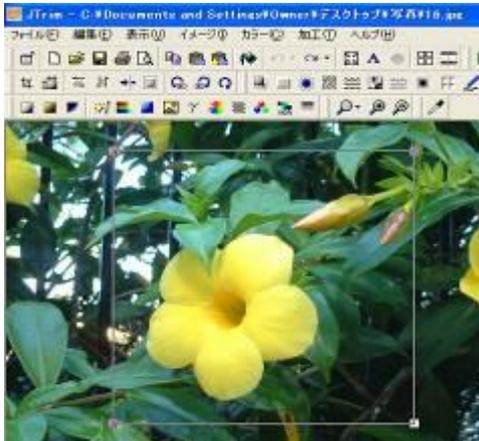
ズームアウト



②写真を加工します。

\*切り取る部分を枠で囲む。

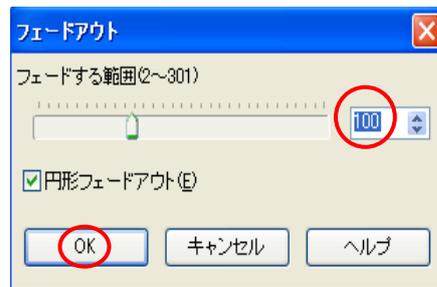
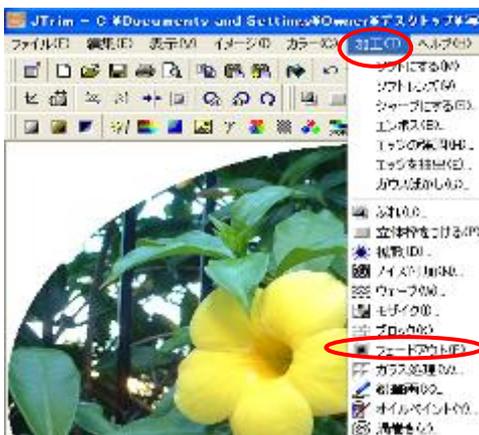
楕円・縦長の丸・まん丸など、切り抜きたい部分を中心として、写真の上で、マウスを左クリックのままドラッグして枠を作る。メニューバーのイメージから、[円形切り抜き]をクリックする。



\*「円形切り抜き」画面が表示されるので、背景色を白にして、右上の[OK]をクリックする。J-Trimの写真が丸く切り抜かれて表示される。



\*メニューバーの加工から、[フェードアウト]をクリックすると、「フェードアウト」画面が表示される。「フェードアウト」画面で、フェードする範囲を100にして、[OK]をクリックする。



- \* 写真の周囲に、ぼかしがかかります。
- \* 背景を灰色にして切り抜くと右側のようになります。即ち、写真自体が円形になったのではなく、方形の写真は変わらずに円形以外の部分が、白色等の背景を持ったもので、この部分は透明ではありません。背景色をもう一度白色にするには、イメージから円形切り抜きにして、背景色を白にする。

<背景色を白にした写真>

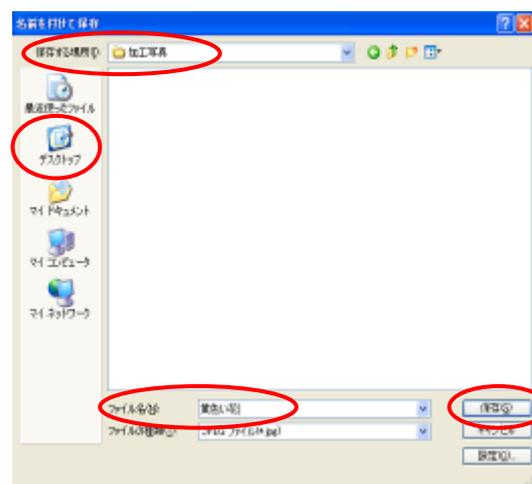
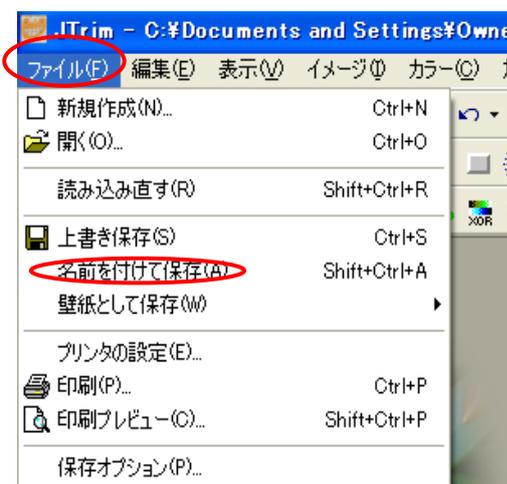


<背景色の白が消えた写真>



③加工した写真を保存します。

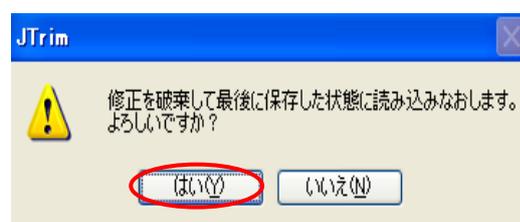
- \* J-Trim の左上のファイルから[名前を付けて保存]をクリックする。保存する場所はデスクトップの加工写真フォルダにします。下のファイル名を入力して[保存]をクリックする。



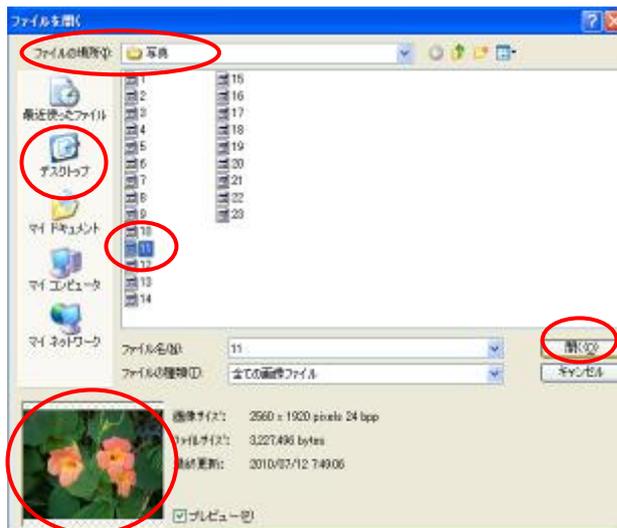
3] 写真に文字や題名を入れる。

①文字を入れる写真を表示する。

- \* J-Trim に、前に使った写真が残っているので、写真を変更する。J-Trim の左上にあるファイルから[読み込み直す]をクリックする。『修正を破棄して最後に保存した状態に読み込みなおします。よろしいですか?』の、画面が表示されるので、[はい]を、クリックする。



- \*左上のファイルから[開く]をクリックする。
- \*「ファイルを開く」画面が表示される。ファイルの場所は、デスクトップの、本日の学習資料から写真を選択する。写真をクリックすると左下に写真が出てくるので、右にある、[開く]をクリックする。



- \*J-Trim に表示された写真が、大きすぎる場合は、写真の表示サイズを小さくします。画面上のツールバーから[ズームアウト]をクリックする。右下の 100%を 50%~25%にズームアウトして、表示写真のサイズを変更する。



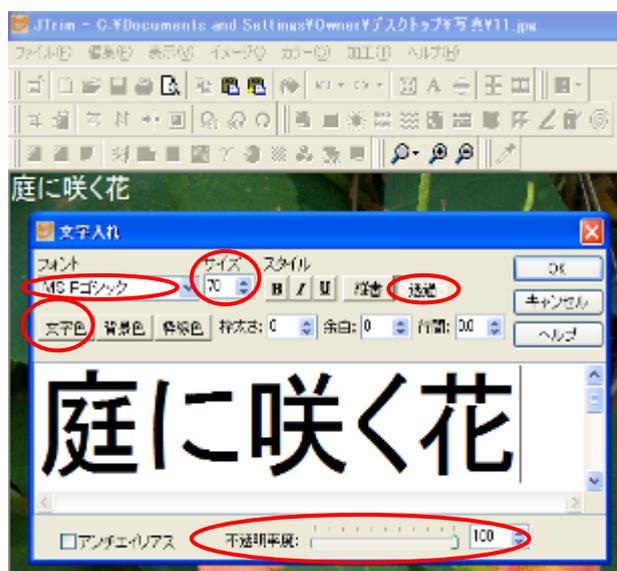
ズームアウト

②写真に文字を入れる。

- \*メニューバーの編集から[文字入れ]をクリックする。「文字入れ」画面が表示される。



- \*フォント(MSP ゴシック)・サイズ(70)・文字色をクリックすると「色の設定」画面が表示されるので色を選んで OK する。[透過]をクリックすると 文字の背景が透明になる。
- \*文字の周りに囲み線があれば、枠太さをゼロにする。余白と行間をゼロにする。不透明率は 100 にする。
- \*「文字入れ」画面に文字を入力する。写真の左上に文字が表示されるが、文字サイズを変更するには、「文字入れ」画面のサイズ部分の数を大きくする。文字サイズは、写真原寸に対する大きさですから、通常使



用するサイズではゴマ粒サイズで見えません。また、文字色が写真と同じ色では見えませんから、目立つ色にする必要があります。

\*文字の位置を移動する。この時大切なことは、文字入れ画面を消さずに写真上の文字をドラッグ移動する（文字入れ画面を消すと文字の移動が不可能となる・・・慌てないで元に戻してやり直せば良い）「文字入れ」画面をOKで閉じる。

③出来た写真を保存します。

J-Trimの左上のファイルから[名前を付けて保存]をクリックする。保存する場所はデスクトップの加工写真フォルダにします。下のファイル名を入力して[保存]をクリックする。

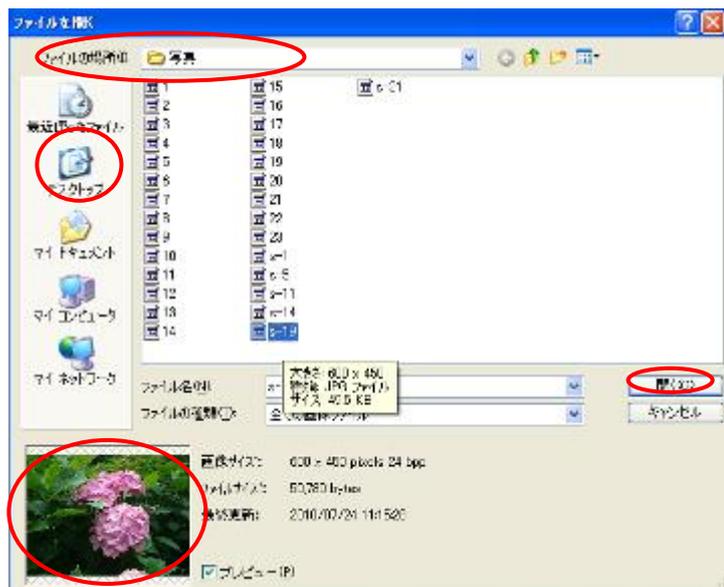
④「文字入れ」画面の[透過]を解除し、文字色を青にして、背景色を黄色に指定した場合は右の写真になります。



#### 4) 写真に縁取りをつける

①J-Trimを立ち上げる。ファイルから[開く]をクリックする。加工する写真を選択して開く。をクリックする。この時使用する写真の大きさは、600×450pxのサイズを用います。（今回準備した写真は、縮専を使ってサイズ変更しました）

★最後の参考資料に J-Trim を使ったのリサイズ方法があります。



- ②メニューバーのイメージから[座標指定切り抜き]をクリックする。座標指定切り取り画面の（座標1）X：40 Y：40（座標2）X：560 Y：410の数値にして、OK をクリックする。写真上に囲み枠が表示されるがOK をクリックすると囲み線が消えて、切り取った写真に変わる。



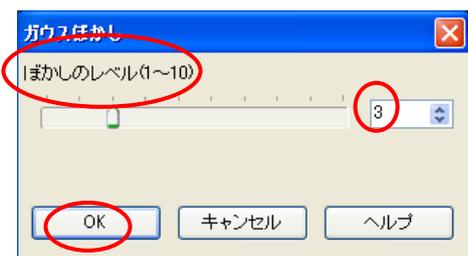
- ③切り取った写真をコピーするので、メニューバーの編集から[コピー]をクリックする。（注意・この時点で、コピーを忘れると上書き合成する時に、この場面まで戻ってやり直す事になります。）



- ④メニューバーの編集から[元に戻す]をクリックしてから、範囲指定枠を外す。（範囲指定枠を外すには、囲み枠より外の部分でクリックすると枠が消えます。）



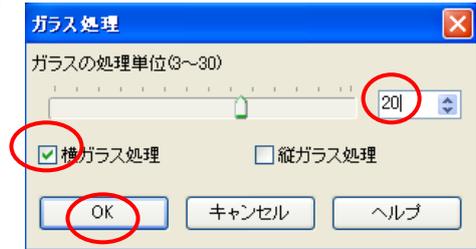
- ⑤メニューバーの加工から[ガウスぼかし]をクリックする。ぼかしのレベルを(3)にしてOK をクリックする。



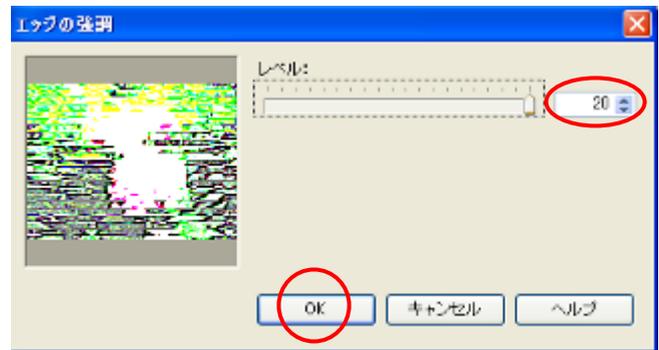
- ⑥メニューバーのカラーから[明るさ/コントラスト]をクリックする。明るさは最大(255) コントラスト最大(100)にしてOK をクリックする。



- ⑦メニューバーの加工から[ガラス処理]をクリックする。ガラス処理単位を（20）にして、横ガラス処理にチェックを入れてOK をクリックする。



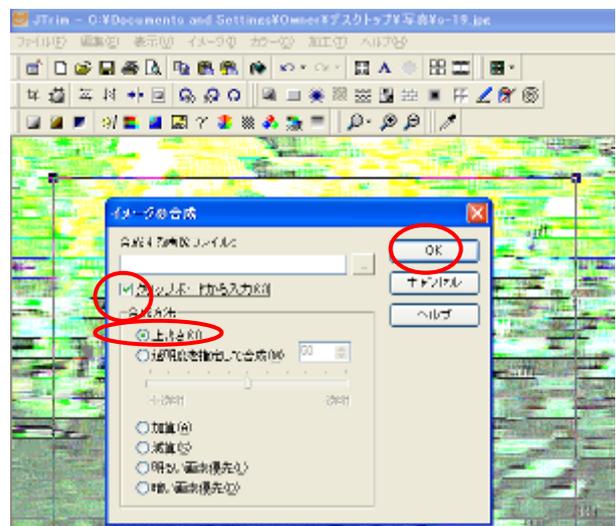
- ⑧メニューバーの加工から[エッジの強調]をクリックする。レベルを最大の（20）にして、OK をクリックする。



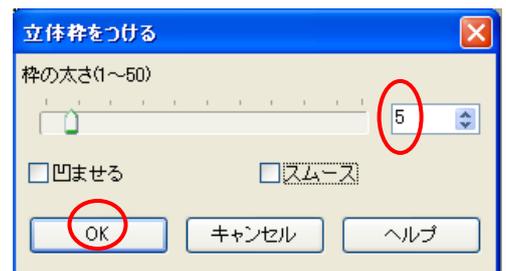
- ⑨メニューバーのイメージから[座標切抜き]をクリックする。写真上に範囲指定枠と切り取り画面が表示される。切り取り画面を✕で消す。範囲指定枠は触らない。



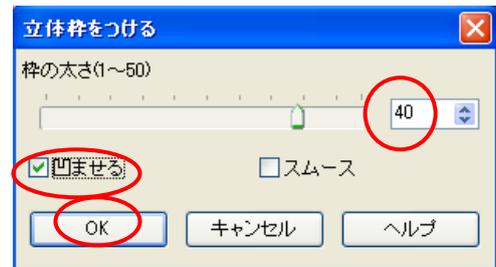
- ⑩写真の範囲指定枠が表示されている状態で、メニューバーの編集から[合成]をクリックする。イメージの合成画面が表示されるので、クリップボードから入力にチェックを入れる。上書きにもチェックを入れてOK をクリックする。範囲指定枠は外さないこと。（③でコピーするのを忘れたら、もう一度注意の部分からやり直します。）



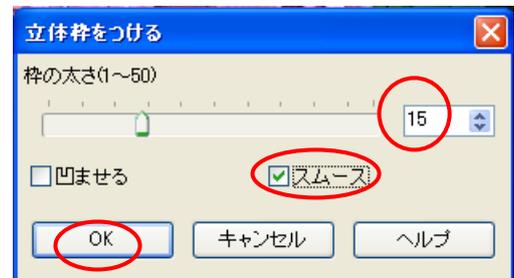
- ⑪メニューバーの加工から[立体枠をつける]をクリックする。立体枠をつける画面の、枠の太さを（5）にして凹ませるとスムーズ部分は両方共チェックを外してOK をクリックする。写真上の範囲指定枠を外す。



- ⑫メニューバーの加工から[立体枠をつける]をクリックする。枠の太さを（40）凹ませる部分にチェックを入れてOK をクリックする。



- ⑬メニューバーの加工から[立体枠をつける]をクリックする。枠の太さを（15）スムーズ部分にチェックを入れてOK をクリックする。同じ事を繰り返して2回行う。



- ⑭縁取り写真の完成です。J-Trim の左上のファイルから[名前を付けて保存]をクリックする。保存する場所はデスクトップの加工写真フォルダにします。下のファイル名を入力して[保存]をクリックする。

<縁取り写真の完成品>



<風景写真を縁取り>



#### <参考>

今回の勉強会で紹介するのは三種類の面白加工ですがJT-rim では色んなことが出来ますので、色々触ってみましょう。保存するときは間違っても上書き保存しないように、オリジナル写真が無くなってしまいます。

写真には写真撮影年月日や撮影条件が保存されており、それらはプロパティから見ることは出来ますが、写真を加工するとそれらのデータが引き継がれないことがあります。JT-rim ではファイル[メニュー]の保存オプションから「Exif データを保存する」にチェックを入れておくことで加工写真にもデータを引き継ぐことが出来ます。

★J-Trim を使ってリサイズする。

J-Trim・メニューバーのイメージから[リサイズ]をクリックする。サイズを指定する部分に、数値はピクセルで（横 560×縦 420）と入力して、縦横の比率を保持する。にチェックを入れてOK する。（注意：リサイズした写真を加工しても、保存するときは、名前を付けて保存すること。上書き保存にすると、元々の写真がなくなってしまいます。）

